



発達保育実践政策学センター(Cedep)主催

子育て保育・発達基礎合同セミナー

「実行機能発達研究の最前線」

乳幼児期に急速に発達する実行機能（抑制機能）は、生涯発達を予測する非認知スキルの一つとして、近年、就学前教育においても大きな注目を集めています。本セミナーでは実行機能研究の第一人者として世界でご活躍されている先生方をお招きしてお話を伺います。

日時：2017年6月16日(金) 15:00～17:00（開場14:30～）
場所：赤門総合研究棟 A200（東京大学本郷キャンパス）

講演1 15:00～16:00

「発達する抑制機能」
“Developing Inhibitory Control”

Prof. Yuko Munakata

(Department of Psychology and Neuroscience,
University of Colorado Boulder)



講演2 16:00～17:00

「感覚-運動ダイナミクスから生じる
シンボル認知の創発」
“The Emergence of Symbolic Cognition
from Sensory-Motor Dynamics”

Prof. Randall O'Reilly

(Department of Psychology and Neuroscience,
University of Colorado Boulder)



※本講演・質疑応答は英語で行われ、通訳は付きません。

<申し込み・問い合わせ先>

参加費無料・事前申し込み制：定員100名（定員に達し次第、申し込みを締切ります）

センターサイトよりお申し込み下さい：<http://www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/>

東京大学大学院教育学研究科 附属発達保育実践政策学センター（Cedep）

